

スウェーデンの文化を 日本に伝えたい！

山口 ビクトル 太平 さん



5月に行われた↑
野外フィーカの様子
スウェーデンにて友人と→
自然公園でお散歩

ビクトルさんが撮影したスウェーデンの風景写真やその他のエピソードは当別町ホームページ「現在を生きる+」でご覧ください。



スウェーデン交流センターで昨年5月から交流事業担当職員として勤務している山口ビクトル太平さんに、お話をお聞きしました。

スウェーデンと日本で暮らして

スウェーデン人の父と日本人の母の間にスウェーデンで生まれ、2歳までストックホルムで暮らしていました。その後、東京に引っ越し、中学2年生まで生活していました。この頃の母国語は日本語で、スウェーデン語は聞くことはできましたが、話すことはできませんでした。

その後、家族の事情でスウェーデンに戻り、ストックホルムのリディングオーで過ごした後、大学進学を機に西海岸のヨーテボリに移り住むなど、スウェーデンには約17年暮らしていました。

スウェーデンでの生活

ヨーテボリでは、西海岸沿いの群島（アーキペゴラ）の一つ、ブヨルクオーで暮らしていました。ヨーテボリはスウェーデン第2の都市で、世界中の観光客が訪れる

国際的な港町でもあります。私が暮らしていた群島には数々の観光スポットやアクティビティがあり、手付かずの自然を体験することができます。私も仕事の空いた時間には、豊かな自然と趣味の釣りを楽しんでいました。ヨーテボリでは、サケやサバ、マスが良く釣れ、時期になるとロブスターも獲れます。

スウェーデンの文化を伝える

母が日本に居るため、度々日本に来るうちに、私のもう一つの母国である日本で仕事をしてみたいと思うようになりました。そのうちにスウェーデン交流センターの職員募集があり、日本とスウェーデンで暮らし、両方の文化を知っている私だから伝えられることがあると思い応募して、昨年の5月から勤務を始めました。

交流センターでの業務は主に、Facebook やインスタグラムの公式アカウントで、スウェーデンに関する情報を発信しています。最近では藤女子大学で、スウェーデンのライフスタイルの基本とな

る権利、「自然享受権」について、お話をしました。

今後やりたいことは

今後はスウェーデンのライフスタイルについて、積極的に発信したいと思っています。スウェーデンでは冬が長い分、夏には太陽を思う存分浴びたいので、何でも外でやるのがスウェーデン流です。私も夏はピクニックや海水浴をして過ごしていました。この文化を知ってもらうのに、スウェーデン独自のフィーカを、屋外でやる「野外フィーカ」を企画しました。

夏至祭ではスウェーデンの遊びKubb（クップ）の体験をやりまます。雨の場合は、スウェーデンのボードゲームの体験も用意していますので、ぜひご来場ください！

ビクトルさんは多くの方とスウェーデンについてお話がしたいとのことでした。ぜひ、夏至祭の機会にスウェーデン交流センターに足を運び、スウェーデン文化についてお話してみてください！

第37回夏至祭 開催！

6/19 日
10:00 ~ 15:00

今年は北欧の風 道の駅とうべつが会場！
スウェーデンヒルズ会場では展示や
体験があります！

北欧の風 道の駅とうべつ会場

グリーンコンサート

- 10:30 とうべつ学園吹奏楽部・当別高校吹奏楽部
- 11:15 当別中学校吹奏楽部 OB
- 12:00 Frihet
- 13:00 札幌国際情報高校吹奏楽部
- 13:45 ビヨーン・アルコ and 新原草太 Duo
(by 葉音 -Haon-)



【右】
ビヨーン・アルコ
(テナーサクソ、スウェーデン・ダーラナ県出身)
【左】
新原草太 (ギター)

夏至祭マーケット

北欧プレートや当別産食材を使ったおいしい料理、パンや北欧雑貨も販売

スウェーデンフェア

リースの行進、マイストングの立ち上げ、フォークダンス、ミッドサマーウェディングは行いません。シャトルバス時刻表やイベント詳細は、後日配布されるチラシか、ホームページでご確認ください。

- お問合せ
夏至祭実行委員会 (商工会内：23 - 2447)
セールス戦略課ふるさとプロモーション係 (23 - 3042)

スウェーデンヒルズ会場

会場：スウェーデン交流センター

センターホール展示

ガラスマーケット、ガラス作品・雑貨の販売
スウェーデンの夏至祭の紹介展示 など

ガラス制作体験、木工製作体験

各体験とも午前午後4人ずつ、有料

クッブ 体験会

スウェーデン発祥のゲームを体験

オンライン落語やボードゲーム体験もあります。
当日は通常通り 16 時 30 分まで開館します。

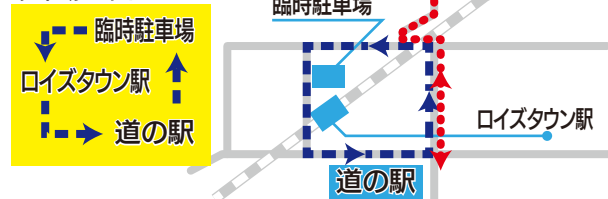
- お問合せ：スウェーデン交流センター (26 - 2360)

無料シャトルバスが運行します

会場間シャトルバス



駐車場シャトルバス



今年は姉妹都市交流35周年です

当別町はレクサンド市と 1987 年 10 月に姉妹都市提携をして以来、周年記念事業として、5 年周期で両市町間を相互訪問しています。35 周年となる本年は当別町がレクサンド市を訪問する予定となっていました。コロナ禍の影響により今回の訪問事業は見送りとなりました。

その代わりとして、本年はコロナ禍においても実施可能な、両市町間でオンラインを活用した交流事業を実施いたします。

この一つとして、4 月 23 日にレクサンド市で開催された日本映画祭にオンラインで参加。オープニングイベントで後藤町長のビデオメッセージと、当別中学校吹奏楽部 OB によるライブ演奏を披露しました。レクサンド市長や前市長など多くの方からその場で感謝の言葉をいただくなど、両市町間の交流を深めました。

当日の様子は右の QR コードからご覧ください。
今後の交流事業も町ホームページで公開します。



オンライン演奏の様子